



1・14  
報告集会

# クーデタから2年



# ビルマの今

2023  
1/14 土

開会 14:00～(開場 13:00～)

【会場】  
連合会館2F 大会議室

【参加費】 無料



ビルマ／ミャンマーで2021年2月1日、軍がクーデタを起こし、民主的な選挙で選ばれたアウンサンスーチーさんら政府の閣僚や国会議員を拘束して権力を握って、まもなく2年になります。

これに対し、広範な市民が抗議に立ち上がり、「市民不服従運動」(CDM)で抵抗してきましたが、軍は無差別発砲による虐殺や逮捕、拷問などでそれを押しつぶそうとしてきました。また、都市から逃れた若者たちと多くの少数民族が連携し、山岳地帯などで抵抗を続けていますが、軍は空爆や集落全体を焼き払うなどの攻撃を行っています。その結果、すでに2000人以上が死亡し、1万5000人が拘束され、70人以上が死刑囚とされ、4人が処刑されました。

国連の人権機関や世界中の人権NGOをはじめとする市民はこれに抗議し、ビルマ／ミャンマーの市民との連帯を示す行動を続けていますが、ロシアや中国は軍に武器も提供し、日本政府はODAや経済協力を続けて軍に利益をもたらし続けています。

現地がどのような状況になっているのか、市民たちは国際社会に何を求めているのかを改めて知り、日本の私たちが支援と連帯のあり方を考える機会として、報告集会を開きますので、ぜひご参加ください。

## Program

主催者あいさつ ソーバラティンさん ミャンマー国民統一政府(NUG)日本代表  
在日ビルマ人コミュニティを代表して

連帯挨拶 総がかり行動実行委員会など

報告① ミンスイさん 在日ビルマ市民労働組合委員長

報告② アウンソーモさん 元大使館外交官、市民的不服従運動(CDM)者

報告③ 北角裕樹さん(ジャーナリスト)



主催 在日ビルマ人コミュニティ

後援 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会  
(連絡先 03-3526-2920 / 03-3221-4668 / 03-5842-5611)

